

第4回 人材養成検討ワークショップを実施

当会は、人材確保・養成対策事業の一環として、4月27日に標記ワークショップを実施し、会員企業38社から人事採用担当者等約60名が参加した。

本ワークショップは、人材事業を取り巻く環境の変化に総合的かつ機動的視点から検討・対応するため、毎回テーマを変えながら、会員企業の人事担当者等に対して採用活動や社員教育等の人事に係る最新情報の提供や意見交換を行う場を提供し、その結果を今後の人材事業の検討材料とすることを目的としており、今回で4回目となる。

第4回ワークショップは、国が取り纏めた「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」の改正（令和4年6月13日付）により、今後正式に採用活動に組み入れられ、注目度が増していくインターンシップをテーマに取り上げ、インターンシップ黎明期より、大手から中小・ベンチャー企業等まで多くのインターンシップ・採用設計に携わり、豊富な知見を有する株式会社プロジェクトデザイン フェローの新治 嘉章氏を講師に招き、「中小企業における採用につながるインターンシップ」と題してオンライン形式で実施した。

セミナーでは、データに基づいた効果的なインターンシップの実施方策について説明があり、加えて参加者に事前調査した「実際に自社がインターンシップを行うとした場合に考えられる方策」の結果から特筆すべきアイデアを抜粋して紹介するなど、一般論に加えて具体論も盛り込まれた内容となっていた。

参加者からは、「学生がインターンシップに求めるもの、企業がインターンシップを実施するうえで大事にすべきことが分かった。」「他社事例を知ることができ、講師によるアドバイスやコメントも参考になった。」等の感想が寄せられ、成功裏に終了した。

なお、本日都合により参加できなかった方にも情報提供を行うため、本ワークショップの録画を当会会員専用ページにて後日配信を行う。

記

1. 日時：令和5年4月27日（木） 14:00～15:30
2. タイトル：「中小企業における採用につながるインターンシップ」
3. 講演者：株式会社プロジェクトデザイン フェロー 新治 嘉章氏
4. 講演内容：1. 採用活動とインターンシップの状況理解
2. 採用に繋がる早期施策の考え方 -インターン・オープンカンパニーなど-
3. 質疑応答
5. 参加企業：以下37社（五十音順）

(株)赤阪鐵工所、(株)宇津木計器、(株)大島造船所、(株)京泉工業、(株)共立機械製作所、(株)國森、(株)金剛コルメット製作所、(株)ササクラ、(株)ジャパンエンジンコーポレーション、ダイハツディーゼル(株)、大洋電機(株)、(株)田邊空気機械製作所、(株)帝国機械製作所、東京計器(株)、東部重工業(株)、(株)中北製作所、ナカシマプロペラ(株)、(株)浪速ポンプ製作所、西芝電機(株)、西日本ニチモウ(株)、日本船用エレクトロニクス(株)、日本ピラー工業(株)、阪神内燃機工業(株)、ヒエン電工(株)、(株)日立ニコトランスミッション、(株)福井製作所、富士貿易(株)、ボルカノ(株)、(株)マキタ、眞鍋造機(株)、三井E&S造船(株)、三菱重工マリンマシナリ(株)、明陽電機(株)、八潮工業(株)、山科精器(株)、ヤンマーパワーテクノロジー(株)、(株)YDK テクノロジーズ

以上

【事務局連絡先】

業務部 山内 (TEL: 03-3502-2041/E-mail: yamauchi.yuto@jsmea.or.jp)